様式第９

議　事　録

会　議　名	令和７年度第２回愛知県港警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和７年５月 27 日（火）午後２時から午後３時 45 分まで
出　席　者	１　委員　11 名（定数 12 名） 本部　智大会長　渡邉　智久副会長　荒井　悟郎委員 岡山　櫻委員　加藤　茂春委員　黒田　充弘委員 仙敷　祐治委員　バンダーラ　ラタナヤケ委員 廣谷　彩委員　升田　貴之委員　山田　歓子委員
	２　警察署員　10 名 安部署長　安西副署長　久野警務課長 吉澤会計課長　丹羽生活安全課長　高橋地域課長 飴谷刑事課長　中野交通課長　加納警備課長 西浦船舶課長
	３　有識者等 なし

１　委嘱状の交付

署長から新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。

２　会長挨拶

３　署長挨拶

４　報告内容

⑴　管内の治安情勢

⑵　前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況

ア　前回の協議事項

特殊詐欺の抑止対策

イ　前回の意見・要望

特殊詐欺の犯罪を抑止するため、青少年に対して、闇バイトに加担させない広報啓発活動を行ってほしい。

また、特殊詐欺の被害を防止するため、社会と交流の少ない高齢者や孫世代に対する広報啓発活動を行ってほしい。

ウ　施策推進状況

・　管内の学童保育、専門学校、福祉施設等に赴き、特殊詐欺の加担防止及び被害防止の講話等を実施した。

・　管内の商業施設、イベント会場及び子供会の集会場で、親子等と触れ

合い、特殊詐欺の被害防止等に関する広報啓発活動を実施した。

・　年金支給日に管内の金融機関等と連携し、特殊詐欺の被害防止等に関する広報啓発活動を実施した。

・　ＳＮＳ等を利用し、特殊詐欺の加担防止及び被害防止に関する情報発信を実施した。

・　高齢者宅を訪問して、防犯診断をするとともに、自動通話録音警告機の設置及び国際電話利用契約の利用停止申請手続き等を実施した。

５　協議事項

自転車の交通事故抑止対策

６　発言の要旨

・　各年齢層に交通ルールを浸透させるため、小学校、中学校、高校及び老人ホーム等へ赴き、交通安全教育を継続的に行うことが自転車交通事故抑止につながると思う。

・　自転車を利用する児童、学生等に対する交通取締りの強化及び交通事故防止の広報啓発活動を積極的に行ってほしい。

・　商業施設及び自転車販売店等と連携し、ヘルメット着用を促す広報啓発活動を行ってはどうか。

７　意見・要望

年齢層に応じた自転車交通事故抑止対策を実施してほしい。

また、港区の地域性、特性を考慮した自転車交通事故抑止対策を実施してほしい。

８　その他

（１）その他の意見要望

県警公式アプリ「アイチポリス」に、子供向け動画等を掲示して情報発信してはどうか。

（２）次回開催予定

令和７年８月下旬ころ

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。